

多田雅史

件名: 全国ベンゾジアゼピン薬害連絡協議会 (BYA)【情報 Vol.1 4 1】
添付ファイル: 【元記者の心身カルテ31】薬はリスクを忘れずに_医療_中日新聞(CHUNICHI Web).pdf; ベンゾジアゼピン総消費量 (国別) 2016年INCB報告.pdf; ベンゾジアゼピン総消費量 (国別) 2016年INCB報告.xlsx; Technical_Publication_2016_English.pdf

各位 (本情報提供メールは当会会員、協力弁護士、協力医、報道機関、医療過誤団体、野党政党等の約300カ所へ送信しています)

全国ベンゾジアゼピン薬害連絡協議会 (BYA) の多田雅史です。
本メールはベンゾジアゼピン (BZD) 関連情報をお送りしています。

- (1)新規の情報提供希望者が身近におられた場合、**BYA-HPの「お問合せ」**をご紹介ください。
<https://www.benzodiazepine-yakugai-association.com/>
- (2)有用な情報をお持ちの方は本メールに返送してお知らせください。皆さんに情報提供します。
- (3)情報の中で「**拡散すべき情報**」があれば、皆さんの判断で「**転送・SNS拡散**」してください。
- (4)また、皆さんが支援する政党があれば、**ベンゾジアゼピン薬害の実態を政党にお伝えください。**

【目次】

1. ベンゾジアゼピンに関するWikipedia (添付)
2. 【元記者の心身カルテ31】薬はリスクを忘れずに (添付)
3. 国会への請願の署名の状況【重要】
4. ベンゾジアゼピンの副作用及び治療の体験集 (募集)
5. 注釈: お送りしている本情報提供メールは、同じものをBYA-HPに掲載しています (添付資料を含め)。

【記事】

1. ベンゾジアゼピンに関するWikipedia (添付)
内容も随時更新されているので、Wikiの信用性の問題はありますが、参考にはなりません。

(1)ベンゾジアゼピン

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%99%E3%83%B3%E3%82%BE%E3%82%B8%E3%82%A2%E3%82%BC%E3%83%94%E3%83%B3>

(2)ベンゾジアゼピン薬物乱用 (添付)

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%99%E3%83%B3%E3%82%BE%E3%82%B8%E3%82%A2%E3%82%BC%E3%83%94%E3%83%B3%E8%96%AC%E7%89%A9%E4%B9%B1%E7%94%A8>

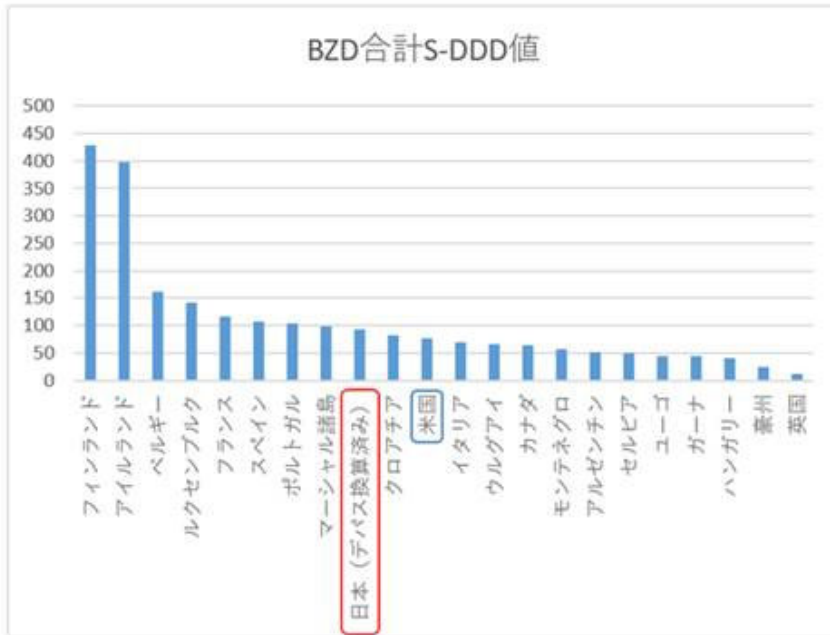
Wikiに下図がある。いかにも日本は世界最大の消費国ではない、といたい方がWikiへ書き込んだものと考えられる。しかしながら、1日1000人当たり量 (S-DDD) ではなく総人口をかけて国別の総消費量を計算すると、下図1 (睡眠薬) 及び図2 (抗不安薬) となる。

出典: **向精神薬2016年 (INCB)**

Psychotropic Substances 2016 INTERNATIONAL NARCOTICS CONTROL BOARD (P134-P142)

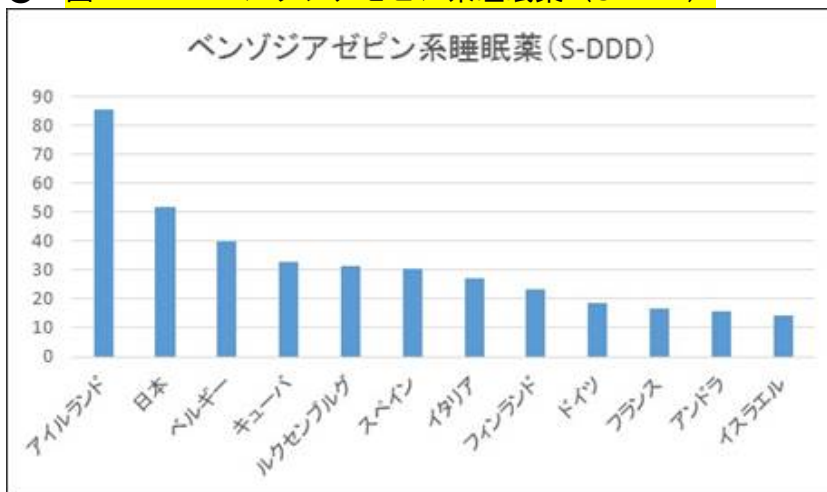
https://www.incb.org/documents/Psychotropics/technical-publications/2016/Technical_Publication_2016_English.pdf

詳細は添付ファイル参照。(エクセルFileとPDF-Fileは同じもの)



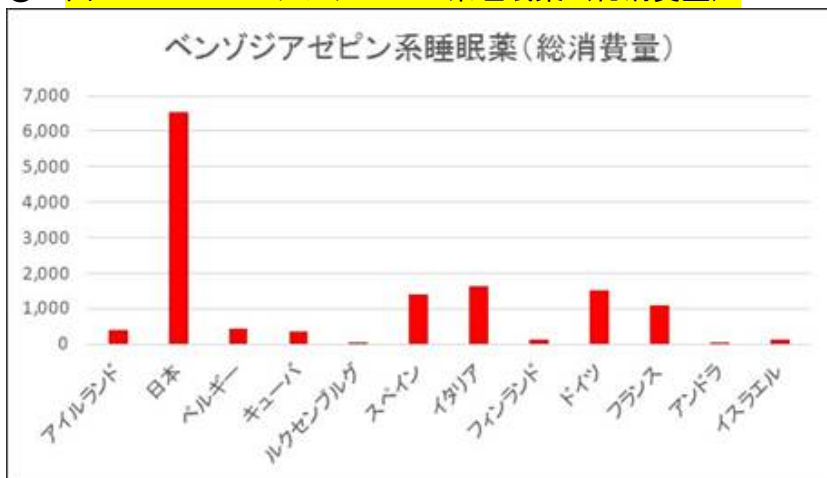
(Wikipediaより)

① 図1-1 ベンゾジアゼピン系睡眠薬 (S-DDD)



(BYA計算)

② 図1-2 ベンゾジアゼピン系睡眠薬 (総消費量)



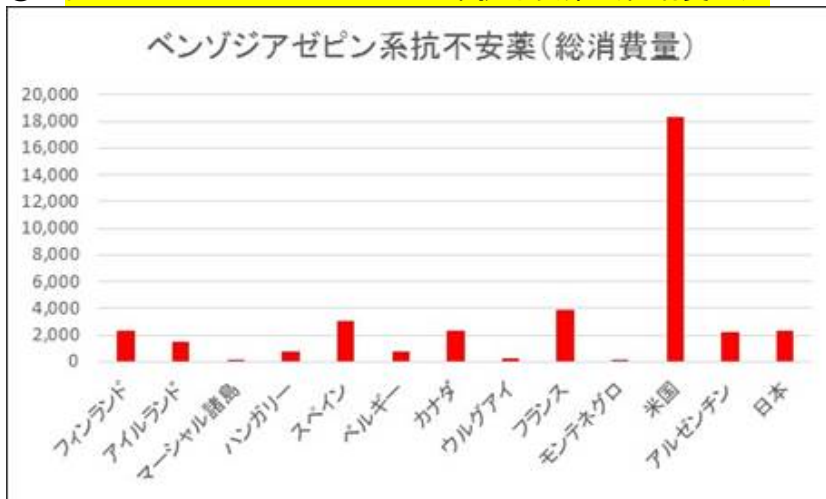
(BYA計算)

③ 図2-1 ベンゾジアゼピン系抗不安薬 (S-DDD)



(BYA計算)

④ 図2-2 ベンゾジアゼピン系抗不安薬 (総消費量)



(BYA計算)

図1より、日本はベンゾジアゼピン系睡眠薬の世界最大消費国であり、突出している。
 図2より、米国はベンゾジアゼピン系抗不安薬の消費国であり、日本は第2位グループである。
 米国のベンゾジアゼピン系抗不安薬の消費量は異常に突出している。

2. 【元記者の心身カルテ31】 薬はリスクを忘れずに (添付)

<https://www.chunichi.co.jp/article/feature/iryuu/list/CK2019120302000282.html>

以下引用

『不眠や不安の治療に使われるベンゾジアゼピン (BZ) 系の薬。近年、ふらつきや物忘れなどの副作用が指摘される。特に、BZの代表格ともいえるエチゾラムのような短時間だけ効くタイプを急にやめると、離脱症状が生じて不眠や不安が悪化する。BZ以外の薬を優先すべきだ。二年半前、八十代男性が受診した。不眠などでエチゾラムを飲み続けて三十五年。訴えはいろいろだったが、不眠も悪化していた。』

この事例でも数カ月かけて減薬して、それでも減薬し切れずに、さらに減薬期間を必要としている。ベンゾジアゼピンの減薬には複数年が必要であり、それより短期間で減薬すれば「重篤な離脱症状」を発症し、さらに長期間の治療が必要になる。

3. 国会への請願の署名の状況【重要】

まもなく秋の臨時国会が閉会されます。請願の署名の状況は、前回2019/11/09 で318件（両院合計）で各院ごとでは159件でした。その後、微増しましたが、**両院合計で400件未達状態**です。まだ、署名されていない方は、下記リンク先の用紙に記載の上、**（1枚に1名の記載でも結構です）**、BYA連絡先へ郵送ください。**2020年1月には両院へ提出します。**

<https://www.benzodiazepine-yakugai-association.com/>

4. ベンゾジアゼピンの副作用及び治療の体験集（募集）

現在までに9名の方が体験談を掲載されました。

皆さんもご自分の体験をお送りください。出来れば、減薬の取組などがあれば他の方の参考になります。**躊躇せずに、病状の実態を公開しましょう。**
必ず、今後の事態の打開につながると思います。

本メールアドレスへ本文打ち込みでお送りください。

[https://www.benzodiazepine-yakugai-](https://www.benzodiazepine-yakugai-association.com/%E3%83%99%E3%83%B3%E3%82%BE%E3%82%B8%E3%82%A2%E3%82%BC%E3%83%94%E3%83%B3%E3%81%AE%E5%89%AF%E4%BD%9C%E7%94%A8%E5%8F%8A%E3%81%B3%E6%B2%BB%E7%99%82%E3%81%AE%E4%BD%93%E9%A8%93%E9%9B%86/)

[association.com/%E3%83%99%E3%83%B3%E3%82%BE%E3%82%B8%E3%82%A2%E3%82%BC%E3%83%94%E3%83%B3%E3%81%AE%E5%89%AF%E4%BD%9C%E7%94%A8%E5%8F%8A%E3%81%B3%E6%B2%BB%E7%99%82%E3%81%AE%E4%BD%93%E9%A8%93%E9%9B%86/](https://www.benzodiazepine-yakugai-association.com/%E3%83%99%E3%83%B3%E3%82%BE%E3%82%B8%E3%82%A2%E3%82%BC%E3%83%94%E3%83%B3%E3%81%AE%E5%89%AF%E4%BD%9C%E7%94%A8%E5%8F%8A%E3%81%B3%E6%B2%BB%E7%99%82%E3%81%AE%E4%BD%93%E9%A8%93%E9%9B%86/)

5. 注釈：お送りしている本情報提供メールは、同じものをBYA-HPに

掲載しています（添付資料を含め）。**バックナンバーもチェック**できます。

高容量のメールを受信できない方は、「BYA情報提供メール」のページを
検索エンジンでご覧ください。

[https://www.benzodiazepine-yakugai-](https://www.benzodiazepine-yakugai-association.com/%EF%BD%82%EF%BD%99%EF%BD%81%E6%83%85%E5%A0%B1%E6%8F%90%E4%BE%9B%E3%83%A1%E3%83%BC%E3%83%AB/)

[association.com/%EF%BD%82%EF%BD%99%EF%BD%81%E6%83%85%E5%A0%B1%E6%8F%90%E4%BE%9B%E3%83%A1%E3%83%BC%E3%83%AB/](https://www.benzodiazepine-yakugai-association.com/%EF%BD%82%EF%BD%99%EF%BD%81%E6%83%85%E5%A0%B1%E6%8F%90%E4%BE%9B%E3%83%A1%E3%83%BC%E3%83%AB/)



全国ベンゾジアゼピン薬害連絡協議会 多田雅史

協議会の連絡先

愛知県及び東京都に連絡先を置く

愛知県（暫定仮）

柴田・羽賀法律事務所

〒461-0001 名古屋市中区泉1-1-35

ハイエスト久屋5F Tel : 052-953-6011

